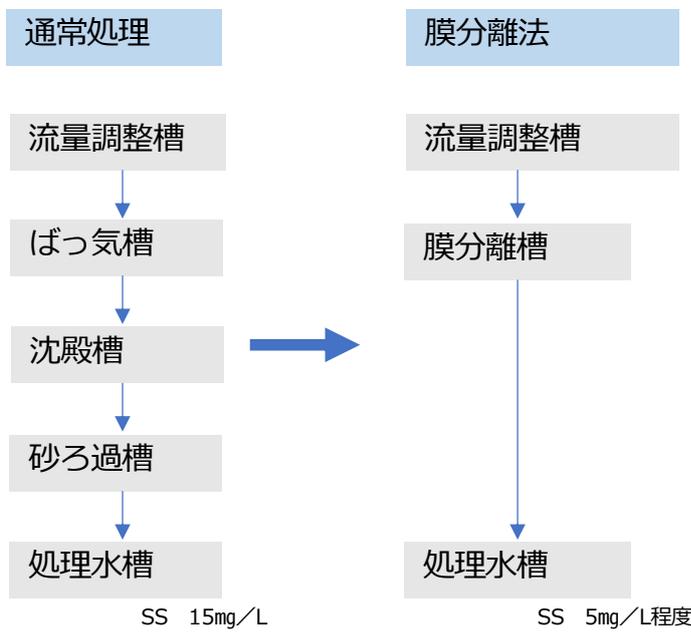


膜分離処理による中水利用設備

中水設備として利用

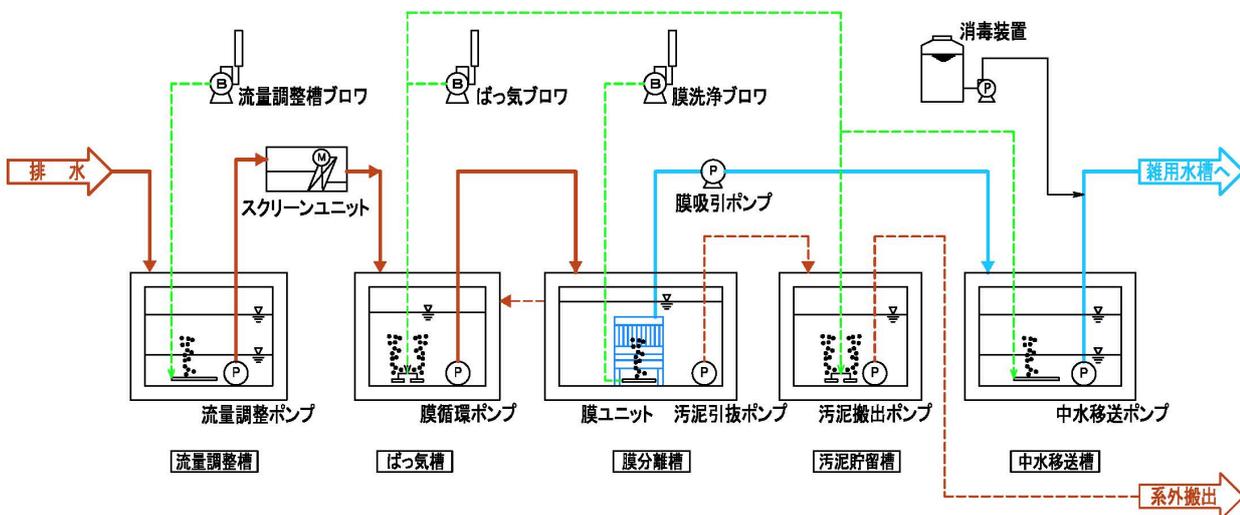
膜分離処理後の処理水はトイレのフラッシュ水などに使用することで上下水道料金の削減、節水によるCO₂削減、及び事業継続計画（BCP）にも寄与することができます。東京都などでは、大規模建築物(延床面積1万m²以上)には雑用水の循環利用の指導がありこの対応策として中水道設備を計画することも有効です。

基本処理フロー



膜分離法を用いるメリット

- ①SS流出の懸念がない
大腸菌も通過できない膜径のため、通常処理よりも少ない操作で清澄な処理水を得ることができます。
- ②優れた省スペース性
膜分離槽は、ばっ気槽を兼用し高濃度MLSS運転を行うため省スペース性に優れます。
- ③容易な維持管理
膜分離法は管理項目も少なく運転が容易です。
- ④既設更新にも適しています
既設水処理施設の置換として膜分離法を適用することで処理水量を増加させることができます。

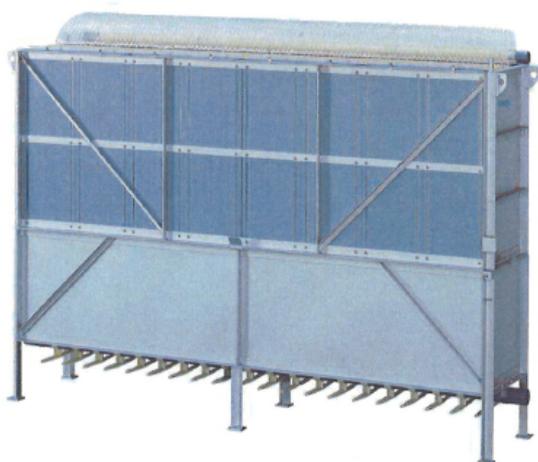


膜保証システム

処理膜を安心・安定してご使用いただける、膜保障システムをご提案します。

- ①膜機能が低下しても、突発的な膜交換費用が発生しません。
毎月安価な掛け金で安心を提供いたします。
- ②1年毎に総合点検（膜カートリッジの点検、性能試験）を行い、膜の機能保全を図ります。

膜ユニット



納入実績

納入先	工事名称	処理量 (m ³ /日)	所在地
高砂熱学工業（株）	有楽町センタービル 中水設備工事	100	東京都
斎久工業（株）	大手町パークビルディング 中水設備工事	340	東京都
日比谷総合設備（株）	京橋エドグラン 中水設備工事	294	東京都
（株）西原衛生工業所	JR新宿ミライナタワー新築設備工事	530	東京都
斎久工業（株）	大手門タワー J Xビル	310	東京都
三建設備工業（株）	コレド室町2 中水設備工事	145	東京都

販売元

 第一環境アクア株式会社
〒107-0052
東京都港区赤坂2-2-12 NBF赤坂山王スクエア
TEL 03-6277-7620
URL <http://www.daiichikankyo-aqua.com>